

PORTS OF OSAKA PREFECTURE



高石工場夜景クルーズ

TOPICS

- 港湾運営の民営化による埠頭運営がスタート..... 1
- 大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催..... 2
- 大王海運株式会社 納整センター竣工式..... 3
- グリーンアワード財団来局..... 3
- 堺泉北港友好港湾連雲港港が大阪府港湾局を訪問..... 4
- 堺第7-3区共生の森づくり活動報告..... 5
- 第1回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催..... 5

EVENT

- 海の月間実施計画決まる..... 6
- 堺泉北港地元港湾振興会合同研修会開催..... 6
- 「第56回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈..... 7
- 「高石工場夜景クルーズ」..... 7

PORT NEWS

- ビジネス英語講座開催..... 8
- 大阪府営港湾国際経済セミナー開催..... 9
- 平成27年 大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)..... 10

INFORMATION

- 新規会員ご紹介..... 13
- 運営委員会..... 13

大阪府の みなと

2016.7
No.113

PORTS of OSAKA PREFECTURE

No.113 大阪府港湾協会

C・O・N・T・E・N・T・S

TOPICS

港湾運営の民営化による埠頭運営がスタート	1
大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催	2
大王海運株式会社 納整センター竣工式	3
グリーンアワード財団来局	3
堺泉北港友好港連雲港港が大阪府港湾局を訪問	4
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	5
第1回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催	5

EVENT

海の月間実施計画決まる	6
堺泉北港地元港湾振興会合同研修会開催	6
「第56回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈	7
『高石工場夜景クルーズ』	7

PORT NEWS

ビジネス英語講座開催	8
大阪府営港湾国際経済セミナー開催	9
平成27年 大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)	10

INFORMATION

新規会員ご紹介	13
運営委員会	13

「大阪府のみなと」へのご意見・ご感想及び広告の募集

大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。

ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

大阪府港湾協会 住所：〒595-0055 泉大津市なぎさ町6-1 堺泉北港ポートサービスセンタービル10階
TEL.0725-21-7203 FAX.0725-21-7259 E-mail: o-kyoukai@circus.ocn.ne.jp



港湾運営の民営化による埠頭運営がスタート

— Challenge 出発新港!! —

堺泉北埠頭株式会社

弊社は堺泉北港において、平成27年12月に港湾法に基づく港湾運営会社の指定を受け、本年4月から助松地区及び汐見沖地区の岸壁や荷さばき地、荷役機械等の埠頭の運営事業を開始しました。

コンテナ、フェリー、内貿RORO、外貿ROROの各埠頭において、利用者の皆様の多様なニーズに対し、民の視点を活かしたきめ細かい迅速な対応や独自の優遇措置制度により利用者サービスの向上に取り組んでまいります。また、主力の中古車輸出においては、後背地の当社保管ヤードと併せた一体的な活用により、効率的な運用を行ってまいります。

今後も、民間事業者様及び大阪府港湾局と連携しながら、埠頭の効率的な運用を進めてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

【運営を行う埠頭の位置】



【運営を行う施設の概要】

地区名	埠頭	施設	数	主要航路
助松地区	コンテナ フェリー 内貿RORO 外貿RORO	岸壁	9 バース	・上海航路 ・青島航路 ・新門司航路 ・千葉/岡山/四国中央航路 ・宮崎/細島航路
		荷さばき地	32.0 ha	
		荷役機械	3 基	
		冷凍コンテナ用コンセント	100 基	
		荷さばき地附属事務所	2 棟	
汐見沖地区	外貿RORO	岸壁 荷さばき地	1 バース 7.6 ha	

大阪府営港湾・大阪港共同セミナー(大阪)開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

今回は、大阪府港湾協会及び堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会に加え、新たな試みとして、昨年11月の東京での開催に引き続き、大阪市と共同でセミナーを開催しました。

大阪府と大阪市が共同でセミナーを行うメリットとして、より幅広い企業に対するマーケティング活動が可能となるとともに、参加者に対しても、府市の港湾施設、土地売却等の情報を一度に入手・比較検討ができる機会を提供することができるなど、近年の大阪セミナーでは最多となる292名の方々にご参加いただきました。

またセミナーでは、大阪府営港湾の特徴やメリット、堺泉北港における内航RORO・フェリー定期航路や外航定期コンテナ航路の紹介・PR、港湾運営会社制度の導入により4月から港湾施設の管理運営を行う堺泉北埠頭(株)からの事業紹介を行いました。また、大阪港の紹介・PRや夢洲コンテナターミナル株式会社の概要についても紹介いたしました。

開催日……平成28年2月9日(火)

開催場所…ヴィアール大阪 「ヴィアールホール」

参加人数…292名

内容………

○開会挨拶 大阪府港湾局 局長 井上 博睦

○大阪府営港湾の概要について

大阪府港湾局 経営振興課長 戸田 功

○事業紹介

「港湾運営会社制度による港湾運営の開始について」

堺泉北埠頭(株) 統括部事業推進室長 田川 慎一 氏

○事業紹介

「大王海運株式会社のRORO船輸送サービスについて」

大王海運(株) 定期船事業部 営業部 大阪営業所 岸 亮太 氏

○事業紹介

「SITCコンテナサービスのご紹介」

SITC JAPAN(株) 関西支店長 勝 武史 氏

○大阪港の概要について

大阪市港湾局 振興担当課長 川井田 浩 氏

○事業紹介

「夢洲コンテナターミナル(株)の概要について」

夢洲コンテナターミナル(株) 特別顧問 後藤 毅 氏

○閉会挨拶 大阪市港湾局 計画整備部長 藪内 弘 氏



会場内の様子

○主催

大阪府港湾局

大阪市港湾局

大阪府港湾協会

(公社)大阪港振興協会

堺泉北港港湾振興連絡協議会

阪南港港湾振興連絡協議会

○協力

大王海運(株)

八興運輸(株)

堺泉北埠頭(株)

大阪港埠頭(株)



大王海運(株) 岸 氏



SITC JAPAN(株) 勝 氏

大王海運株式会社 納整センター竣工式

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

群馬県内の工場で生産された九州を除く西日本向けの富士重工業(株)スバル自動車の新車は、千葉県で大王海運(株)のRORO船に船積みし、堺泉北港の助松埠頭へと運ばれます。

積み下ろされた新車は、助松埠頭にあるスバル関西納整センターでディーラーオプションの装着や納車前の最終検査・整備を経て、オーナーの皆様の元へ届けられています。

大阪湾で唯一、関東とのRORO船のデیلیー航路を運航する大王海運(株)では、販売好調なスバル自動車の納整作業に因應するため、助松埠頭内に新たな納整センターが建設されました。1月21日(木)に施主の大王海運(株) 玉井代表取締役をはじめ、関係者が出席して竣工式がとり行われました。



竣工式



関係者 記念撮影



大王海運(株) 納整センター

グリーンアワード財団来局

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

■平成28年4月22日(金) 大阪府港湾局訪問
グリーンアワード財団(オランダ)
理事長 ヤン・フランセン 氏(Mr.Jan Fransen)
職員(認証担当) 篠原 啓太 氏

このたび、グリーンアワード財団が昨年10月に続き大阪府港湾局を再訪されました。

グリーンアワード財団は、1994年にオランダ・ロッテルダム市港湾局及びオランダ運輸省によって設立され、独立の非営利組織として、クオリティシッピング(安全かつ環境に配慮した船舶)への認証を行うための審査・提供にかかる活動や、同基準を満たした船舶に対して優遇措置(グリーンアワード・プログラム)を与えるよう、港湾管理者に対し協力を求める啓発活動などを行っています。



今回は『SEA JAPAN 2016』への出演を機に来訪され、LNG船がこの1か月で倍増するとの考えにより、財団はこれまでの海運・港湾関係団体に民間のサービスプロバイダーを加え、船を取りまく「輪(ring)・和(Cooperation)」を形成することで環境保全の増進を図っていききたいとの説明をいただきました。

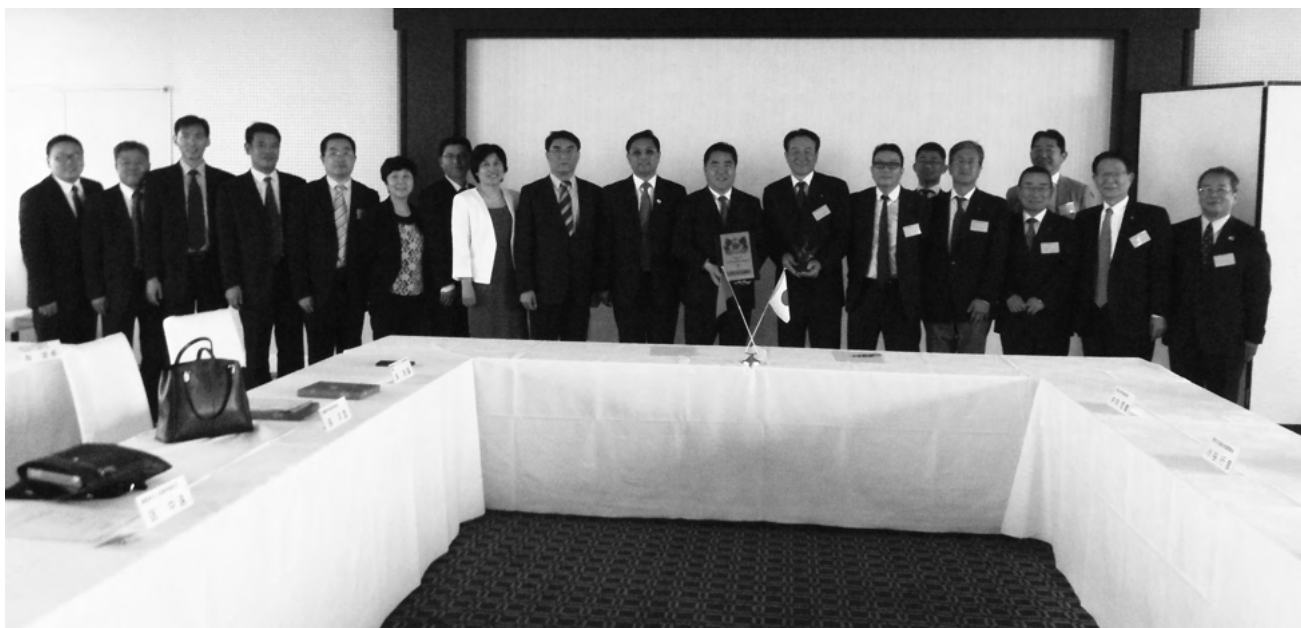
堺泉北港友好港連雲港港が大阪府港湾局を訪問

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

昭和58年(1983年)に堺泉北港と友好港提携を締結している中国江蘇省にある連雲港港を所有する連雲港市と同港の管理者である連雲港港口ホールディングス集团有限公司が5月19日に大阪府港湾局を訪問しました。

連雲港港と堺泉北港は、これまで研修生の受入や代表団の相互派遣などを行ってきましたが、この度の訪問では、その友好関係とさらなる発展・相互理解を深めることを確認し、友好交流及び業務連携に関する覚書を締結しました。

大阪府港湾局の辰谷義明局長は「堺泉北港は工業港・商業港の両機能をあわせ持つ国際拠点港湾のひとつ。4月には民間の視点を取り入れた柔軟かつきめ細やかなサービスの提供を図るため、府営港湾施設の一部の管理運営を民間企業に移管した。今後も中国をはじめとする世界に開かれた玄関口としてさらなる発展を図っていきたい。」と挨拶しました。また、連雲港市の項雪龍市長は「連雲港市は中国政府の『一帯一路』計画の中で輸出入拠点と位置付けられ、陸海の物流拠点になっている。今後は堺泉北港、日本への物流企業との協力関係を深め、相互に短所を補い、長所を発揮していきたい。」と話しました。



連雲港市と連雲港港口ホールディングス集团有限公司は5月19日、ポートセミナーを開催しました。

セミナーでは、冒頭、項雪龍市長が挨拶をし、呉以橋副市長が連雲港市の概要を、連雲港港口ホールディングス集团有限公司の朱向陽総裁が連雲港港の概要を説明し、日本企業による同港の利用・投資を呼びかけました。セミナー後半では、SITC JAPAN(株)の勝武史関西支店支店長兼経営企画室室長が同社の中国・連雲港港を含めたアジア各地に広がる事業展開を説明し、連雲港港と堺泉北港への期待についても語られました。

開催日：平成28年5月19日(木)

開催場所：ホテルきららリゾート関空

参加者：124名

内容

○連雲港市・連雲港港の概況説明

～「一帯一路」陸海交差点の要衝―連雲港港～

○情報交換会(連雲港港口ホールディングス集团有限公司)

○SITC Container Lines 外航コンテナ輸送サービスの紹介

主催：連雲港市、連雲港港口ホールディングス集团有限公司



会場内の様子

堺第7-3区共生の森づくり活動報告

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

第13回共生の森植樹祭の開催

大阪府では、港湾局と環境農林水産部みどり推進室、循環型社会推進室が一体となって、堺第7-3区(堺市西区築港新町)において森づくりを進めており、府民の方、企業、NPO法人などが力を合わせ、これまでに多くの苗木を植えてきました。

平成28年3月5日(土)に「第13回共生の森植樹祭」を開催し、府民の方、企業・団体の方569名が参加され、植栽面積5,000㎡、1,710本の苗木を植えました。これまでの13回の植樹祭で植栽した面積は約7万㎡、苗木の本数は約2万5千本となりました。

今後は、苗木が大きく育つよう植樹1～3年目の苗木を中心に、苗木のまわりの雑草を刈り、苗木に日が当たるようにすることが重要となります。例年9月頃に草刈イベントを実施しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

(企業による森づくり連絡調整会事務局 [港湾局計画グループ] TEL 0725-21-7353)



植樹作業



うどんの振る舞いです



植樹後の様子



参加者全員で記念撮影

第1回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

平成28年2月24日(水)、ホテル・アゴーラリージェンシー堺にて、第1回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催されました。

近年、我が国の港湾へのクルーズ客船の寄港が急増しており、2015年には、寄港回数1,454回、クルーズ客船による入国者数約111.6万人となり、いずれも過去最高となりました。乗船客による日本国内での消費活動(中国人旅行者による「爆買い」など)もメディアに取り上げられ、注目を集めています。

この連絡会議は、堺泉州地域の活性化に向けて、クルーズ客船に関する情報収集・交換などを行う場として設立されました。第1回目この日は、国土交通省近畿地方整備局及び大阪府港湾局よりクルーズ振興をとりまく近況について、神戸港振興協会より神戸港におけるクルーズ客船の受入について、それぞれ情報・話題提供が行われた後、参加者間での活発な質疑・意見交換が行われました。



海の月間実施計画決まる

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として、平成8年から「海の日」が祝日となり、平成13年6月の「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」の成立により、平成15年から「海の日」は7月の第3月曜日となり、三連休化されました。

これを契機として、国土交通省をはじめとした政府関係機関で構成する「海の日」広報推進連絡会議において、7月を「海の月間」と定め、国民各層に「海の日」の意義を広めるなど、海事思想の普及のための活動を実施しています。

この期間を中心に、全国各地で各種行事が実施されますが、ここにご紹介するのは、大阪府港湾局周辺で開催される、当日参加が可能なイベントです。海の月間の趣旨をご理解いただき、皆様お誘い併せの上、是非ご参加ください。

イベント名	実施日時	実施場所	問合せ先
岸和田港まつり花火大会	7月30日(土)※荒天中止	阪南1区岸壁	岸和田港振興協会 072-423-9618
第53回中学生 海の絵画コンクール 展示会	7月12日(火)～8月9日(火)	海遊館エントランスビル	公益社団法人 近畿海事広報協会 06-6573-6387
第38回 海の写真コンクール 展示会	7月12日(火)～8月9日(火)	海遊館エントランスビル	公益社団法人 近畿海事広報協会 06-6573-6387

堺泉北港地元港湾振興会合同研修会開催

高石港湾振興会

堺泉北港地元港湾振興会（高石、泉大津、堺）では、堺泉北港の地元港湾振興会の連携を密にして会員相互の連携を深め、広域的に一体となった港湾振興事業を展開することにより、堺泉北港のより一層の発展を図る目的で、平成10年度から毎年合同研修会を開催しています。

今年度は、5月27日(金)に、高石市のベイサイドパーク迎賓館において、国・大阪府の関係機関等のご来賓を始め、各振興会の会員約100名の参加により開催いたしました。

今回の研修会は二部構成で実施。第一部は、国土交通省港湾局計画課長の宮崎祥一氏、三井化学株式会社副社長の越部実氏による基調講演、第二部は、「環瀬戸内 海運物流とケミカルパーク構想」と題したパネルディスカッションを実施しました。

第1部は、宮崎氏による「港湾行政の現状と課題」については、年々増え続けるクルーズ船、国による港湾戦略や防災対策、また堺泉北港の現状を交えながらご講演いただきました。

次に、越部氏による「ドイツライン川に見るケミカルパーク」については、ドイツの化学産業の再編やライン川による水運物流を例にとり、日本版ケミカルパーク構想についてご講演をいただきました。

そして、第二部では、コーディネーターを高石市の阪口市長が務め、パネリストに基調講演の講師をしていただきました、宮崎氏と越部氏を迎え、「環瀬戸内 海運物流とケミカルパーク構想」について、参加者からの質問を交えながらパネルディスカッションを開催いたしました。

参加者は、国の港湾施策や企業連携など講師の話に熱心に聞き入っていました。

三港湾振興会では、今後とも、会員・企業の皆様方に情報を提供するため、有意義な研修会を実施してまいります。



「第56回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

平成28年5月14日(土) 泉大津市内の幼稚園から中学校の先生で構成された、泉大津美育研究会及び泉大津市文化連盟主催のもと、「第56回親と子の写生会～わたしたちのまち 泉大津の港をかこう!～」が開催されました。

写生会はきららセンタービル周辺で行われ、たくさんの親子が参加されました。先生方の指導のもと、71名の参加者が思い思いに描いた作品の中から23点が特別賞として選ばれました。

受賞された作品は、どれも参加者の鋭い観察力と豊かな色彩で表現された、素晴らしいものばかりでした。

また、6月4日(土)～6月8日(水)の期間、松ノ浜あすとホールにおいて展覧会が開催され、特別賞受賞作品をはじめ、参加者の作品が展示されました。

大阪府港湾協会賞としては、城南小学校4年生 中村 実愛さんの作品が選ばれ、賞状とトロフィーが贈呈されました。



『高石工場夜景クルーズ』

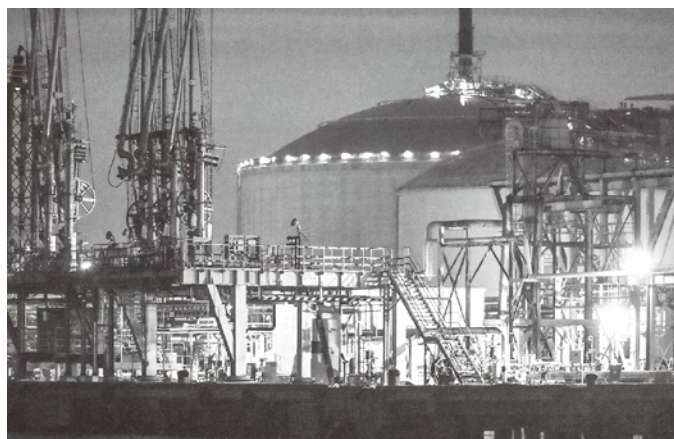
高石商工会議所

お天気が心配されたゴールデンウィーク終盤の土曜日、工場群を海から眺める「高石工場夜景クルーズ」が開催されました。工場夜景が全国的にブームとなり、堺・泉北臨海工業地帯の中心に位置する高石周辺の、石油・ガス・化学・鉄鋼などの工場群の夜景が知られるようになりました。高石商工会議所では、これらの景観を観光資源として活用し、平成24年から陸から眺める「高石工場夜景ツアー」を実施しています。平成27年には、多くのご要望にお応えし、大阪初の海から眺める工場夜景クルーズが実現しました。

年2～3回開催しているこのツアーには、毎回多数の応募があり、今回は300名近くの応募者の中から抽選で選ばれた40名の方にご参加いただきました。

まだ明るい夕方に集合し、少し早めの夕食で腹ごしらえをしてから港へ。船上からの風景を撮影したり、心地よい風に当たってクルーズを楽しんだりしていると、次第にぼつぼつと工場に照明が灯り始めます。辺りが夕闇に包まれる頃、水面に光を反射させた工場夜景が目の前に浮び上がってきました。残念ながら、揺れる船上ではそれらをカメラに収めることは難しいですが、その分しっかりと幻想的な光景を目に焼き付け、思い出としてお持ち帰りいただけたのではないのでしょうか。

高石商工会議所では、今後も工場夜景クルーズを実施し、多くの方に堺泉北港や高石周辺の工場夜景の魅力をPRしてまいります。



ビジネス英語講座開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、下記のとおりビジネス英語講座を開催しました。

講座の内容は、「英文ビジネスEメールライティング」講座として、状況に応じて自由に英文Eメールが書け、自信を持って海外企業とコミュニケーションができる英語ライティング力を身につけるため、日本語と英語との表現上の違いを踏まえ、よく使われるフレーズや適切な丁寧表現を使いながら、グローバルビジネスに必須となる実践的な英文ビジネスEメールについてのライティング力を学びました。

なお、本講座では、講師が適宜個別指導を行う等、受講者が短時間で効率的にスキルを伸ばすことができるような配慮がなされ、エクササイズを交えた実践に結びつく工夫がされた講義が行われました。参加者からは「日常業務に役立つ内容であった」「自分の間違いを認識できた」との評価をいただき実務の場面でもご活用いただけるものと考えております。

◇講師：株式会社イー・グローブ 代表取締役社長 島村 東世子 氏

◇会場：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 201・202会議室

◇開催時間：10:00～16:00

英文ビジネスEメールライティング	平成28年3月8日(火)	受講者：25名
------------------	--------------	---------



平成28年3月18日(金)、堺国際ビジネス推進協議会との共催により、府営港湾関連企業や府営港湾進出団体の方を対象とした「大阪府営港湾国際経済セミナー2016」を開催しました。

東南アジア諸国連合(ASEAN)に加盟する十か国により、域内関税や非関税障壁の撤廃を目指す広域経済連携の枠組みである。ASEAN 経済共同体(AEC)が平成27年12月に発足しました。今回の「国際経済セミナー」は、JETRO 東京本部から二人の講師をお招きし、ASEAN の貿易自由化と物流事情をテーマにご講演をいただきました。

藤江氏は「ASEAN 経済統合と進出日系企業の動向」と題した講演の中で、関税の撤廃などによる貿易・物流の自由化などが経済に与える影響を具体的なデータをもとに、わかり易く説明いただきました。

蒲田氏は「ASEAN における最新物流事情」と題して、カンボジア、ラオス、ミャンマーを中心としたメコン川流域の物流事情について、語っていただきました。

セミナー参加者からは、「ASEANの枠組みがよく分かり、今後の事業展開に大いに役立つ話であった。」、「タイとその周辺国の状況や日本企業の進出状況など知ることができ、有益であった。」などのご感想をいただきました。

開催日 : 平成28年3月18日(金)

開催場所 : ホテル・アゴーラ リージェンシー堺

参加人数 : 49名

- 内容 : ●主催者挨拶 大阪府港湾協会会長 金盛 弥
- 講演 「ASEAN 経済統合と進出日系企業の動向」
独立行政法人 日本貿易振興機構 アジア大洋州課 課長代理 藤江 秀樹 氏
- 講演 「ASEAN における最新物流事情～メコン地域の連結性と物流の課題」
独立行政法人 日本貿易振興機構 アジア大洋州課 蒲田 亮平 氏



藤江 秀樹 氏



蒲田 亮平 氏



会場の様子

平成27年 大阪府営港湾の港勢（堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港）（速報値）

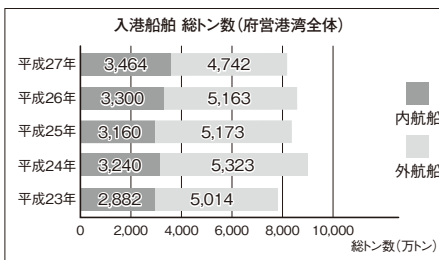
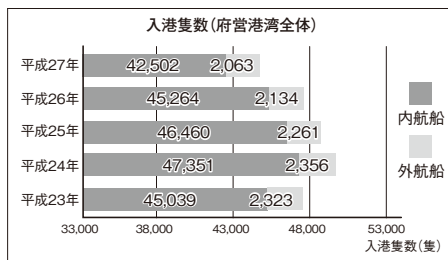
●府営港湾全体

大阪府が管理する8港湾のうち、港湾統計の対象である堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港の6港湾の港勢（平成27年1月～12月）をとりまとめました。

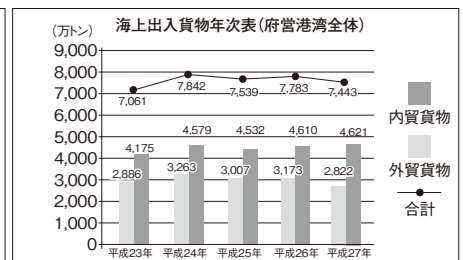
入港船舶数は、外航船が2,063隻、内航船が42,502隻で、合計44,565隻となっています。

取扱貨物量は、外貨が約2,822万トン、内貨が約4,621万トンで、合計約7443万トンとなっています。

(1) 入港船舶数（府営港湾全体）



(2) 海上出入貨物（府営港湾全体）



●堺泉北港

◎全 体

入港船舶数は外航船が2,005隻、内航船が27,977隻で、合計29,982隻です。

取扱貨物量は外貨が約2,797万トン、内貨が約4,281万トンで、合計約7,078万トンです。

主要品種は、原油、完成自動車（フェリー含む）、石油製品、LNG（液化天然ガス）、鋼材となっています。

◎公 共

主要品種は、外貨の輸出では完成自動車、金属くず、鋼材で、輸入が鋼材、木製品、鉄鋼です。

内貨の移出では、完成自動車（フェリー含む）、その他輸送車両、鋼材で、移入は、完成自動車（フェリー含む）、砂利・砂、鋼材、です。

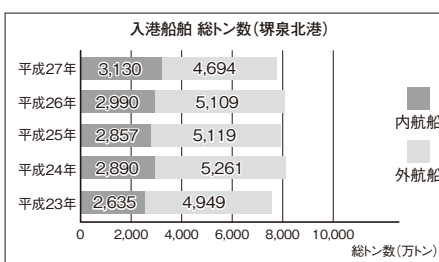
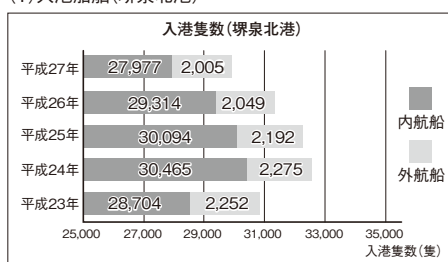
堺泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(外貨)

順位	輸 出		輸 入	
	品 種 名	貨 物 量 (千トン)	品 種 名	貨 物 量 (千トン)
1	石 油 製 品	1,573	原 油	10,313
2	完 成 自 動 車	1,257	LNG(液化天然ガス)	9,068
3	化 学 薬 品	468	石 油 製 品	1,808
4	原 油	450	LPG(液化石油ガス)	669
5	銅 材	280	銅 材	435

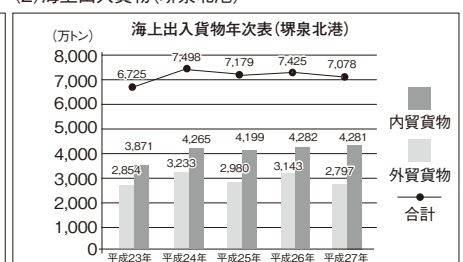
堺泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(内貨)

順位	移 出		移 入	
	品 種 名	貨 物 量 (千トン)	品 種 名	貨 物 量 (千トン)
1	完 成 自 動 車	5,841	完 成 自 動 車	6,156
2	石 油 製 品	3,850	原 油	5,795
3	重 油	2,140	銅 材	4,861
4	銅 材	1,949	石 油 製 品	2,017
5	原 油	1,230	砂 利 ・ 砂	1,660

(1) 入港船舶（堺泉北港）



(2) 海上出入貨物（堺泉北港）



大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

●阪南港

入港船舶数は、外航船が58隻、内航船が6,209隻で、合計6,267隻です。

取扱貨物量は、外貨が約25万トン、内貨205万トンで、合計約230万トンです。

主要品種は、外貨が木材チップ、原木、非金属鉱物で、内貨が砂利・砂、廃土砂、石油製品です。

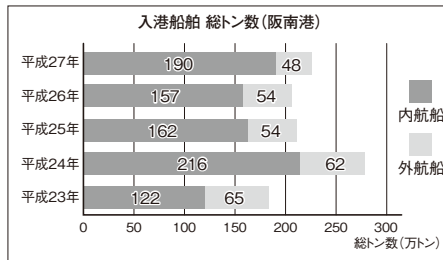
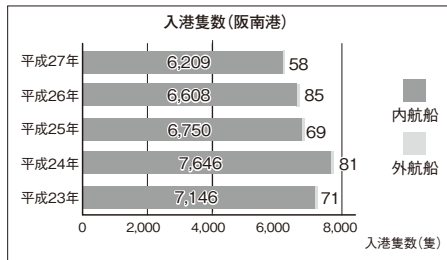
阪南港 取扱品種上位ランキング(外貨)

順位	輸 出		輸 入	
	品 種 名	貨 物 量 (千トン)	品 種 名	貨 物 量 (千トン)
1	重 油	6.4	木 材 チ ッ プ	152
2	鉄 鉱 石	3.5	原 木	63
3(2)	金 属 く ず	2.3	非 金 属 鉱 物	17

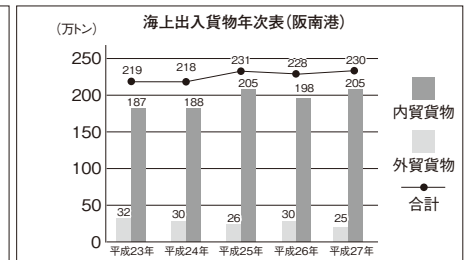
阪南港 取扱品種上位ランキング(内貨)

順位	移 出		移 入	
	品 種 名	貨 物 量 (千トン)	品 種 名	貨 物 量 (千トン)
1	砂 利 ・ 砂	72	砂 利 ・ 砂	867
2	再 利 用 資 材	36	廃 土 砂	309
3	廃 土 砂	34	石 油 製 品	193

●入港船舶(阪南港)



●海上出入貨物(阪南港)



●深日港

入港船舶数は15隻、総トン数は4,733トン、取扱貨物量は0トンでした。

●尾崎港・泉州港・泉佐野港

尾崎港

入港船舶数は2,074隻、総トン数は16,592トン、取扱貨物量は127トン(水産品)でした

泉州港

入港船舶数は6,182隻、すべて内航船です。客船がほとんどで、5,917隻と全体の96%を占めています。乗降人員は下記のとおりです。取扱貨物量は134万トン(石油製品、非鉄金属)でした。

泉州港 客船乗降人員(人)

航 路	平成26年			平成27年		
	乗込	上陸	合 計	乗込	上陸	合 計
関空 ～ 神戸	194,590	196,367	390,957	208,671	205,629	414,300

※関空～洲本航路は平成19年4月より休航になりました。

泉佐野港

平成10年から淡路島(津名)との間に就航していたフェリーは、平成19年2月より休航になりました。

入港船舶数は45隻、総トン数は30,088トン、取扱貨物量は0トンでした。

平成27年 大阪府営港湾の港勢（堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港）（速報値）

●平成27年港別入港船舶及び海上出入貨物状況

港名		入港船舶		取扱貨物量	取扱貨物量の内訳					
		隻数	総トン数		外 貿			内 貿		
					計	輸 出	輸 入	計	移 出	移 入
		隻	G/T	トン	トン	トン	トン	トン	トン	トン
堺泉北港	全 体	29,982	78,237,125	70,784,333	28,220,899	4,530,369	23,690,530	42,817,939	17,639,453	25,178,486
		(370)	(5,747,016)	(10,327,430)	(-)	(-)	(-)	(10,327,430)	(5,057,020)	5,270,410
	う ち 公 共	6,910	25,570,041	18,055,792	2,861,088	1,620,436	1,240,652	15,194,684	6,699,310	8,495,374
		(370)	(5,747,016)	(10,327,430)	(-)	(-)	(-)	(10,327,430)	(5,057,020)	(5,270,410)
阪南港	全 体	6,267	2,378,745	2,301,268	254,505	12,220	242,285	2,046,763	168,974	1,877,789
	う ち 公 共	5,835	2,007,976	1,936,427	254,505	12,220	242,285	1,681,922	168,910	1,513,012
深日港	全 体	15	4,733	-	-	-	-	-	-	-
	う ち 公 共	15	4,733	-	-	-	-	-	-	-
尾崎港	全 体	2,074	16,592	127	-	-	-	127	-	127
	う ち 公 共	2,074	16,592	127	-	-	-	127	-	127
泉州港	全体	6,182	1,389,522	1,341,105	-	-	-	1,341,105	-	1,341,105
	う ち 公 共	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野港	全 体	45	30,088	-	-	-	-	-	-	-
		(0)	(0)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	う ち 公 共	45	30,088	-	-	-	-	-	-	-
		(0)	(0)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合 計	全 体	44,565	82,056,805	74,426,833	28,475,404	4,542,589	23,932,815	46,205,934	17,808,427	28,397,507
		(370)	(5,747,016)	(10,327,430)	(-)	(-)	(-)	(10,327,430)	(5,057,020)	(5,270,410)
	う ち 公 共	14,879	27,629,430	19,992,346	3,115,593	1,632,656	1,482,937	16,876,733	6,868,220	10,008,513
		(370)	(5,747,016)	(10,327,430)	(-)	(-)	(-)	(10,327,430)	(5,057,020)	(5,270,410)

注：下段は内数公共。()内は、フェリーを表す。

新規会員ご紹介

関西エアポート株式会社

関西エアポート株式会社は、関西国際空港(KIX)および大阪国際空港(ITM)の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airportsを中核とするコンソーシアムにより設立されました。

弊社は、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目指しています。



【ビジョン】

私たちは、アジア太平洋地域の航空業界における先駆者として世界に認知され、新たな空港運営の姿を創造し続けるワールドクラスの空港運営会社となることをめざします。

- 安全と安心を最優先に空港運営を行います。
- 豊富な経験を活かした迅速な運営プロセスと顧客サービスで、最高の顧客満足を実現します。
- 円滑な空港運営を通じて、地域コミュニティと地域経済の発展に貢献します。
- 日本と関西の文化と産業の象徴となり、その魅力を世界に発信します。
- 地域社会と調和し、環境に優しい空港であり続けます。
- 世界レベルの専門人材を育成し、職員が働く喜びと誇りを共感する風土を醸成します。

関西エアポート株式会社 Tel:072-455-2103(代表) <http://www.kansai-airports.co.jp/>

運営委員会

＜平成27年度 第3回＞

日時：平成28年3月25日(金) 午前10時～

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事：(1) 平成27年度事業報告について

(2) 平成28年度事業について

＜平成28年度 第1回＞

日時：平成28年6月22日(火) 午前10時～

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事：(1) 平成27年度事業報告並びに収支決算報告

(2) 平成28年度事業計画(案)並びに収支予算(案)



第56回「親と子の写生会」
大阪府港湾協会賞 中村実愛さん（小4）

大阪府港湾協会 大阪府港湾振興webサイト
FRIEND & SHIP <http://www.osakaprefports.jp/>

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内
TEL.0725-21-7203

印刷発行／平成28年7月